



発行 株式会社はっぴーライフ

【住所】武蔵野市吉祥寺東町1-17-18三角ビルB1

【電話】0422-28-5051 【FAX】0422-28-5052

株式会社はっぴーライフ
本社サポート部

http://hl-tokyo.com



小金井事業所

4月9日(木)お花見イベントを
行います! 場所: 野川公園

●4月1日(水) 吉祥寺事業所
お花見・外食イベントを行います。



作品介绍

ちぎり絵

O様は毎日コツコツとちぎり
絵を作成しています。
季節に合った絵柄にしている
為、皆様からも評判です!!



プログラム紹介

クラフト

開催場所 新小金井事業所

開催日 木曜日

季節のクラフトはもちろんのこと、
事業所内を飾るものや、
自宅で使用できるものを作っています!



利用者の声

Y様より

昔ほどできないけど、皆さん
と麻雀すると脳トレにも
なって楽しいわ!



小濱道博先生コラム



小濱道博

小浜介護経営事務所代表
NKK一般社団法人日本介護経営研究協会 専務理事
CSR一般社団法人介護経営研究会 専務理事
一般社団法人介護事業推進委員会 理事
C-MAS介護事業経営研究会 顧問

ほか

居宅介護支援事業所の特定事業所集中減算の繰引きラインが80%に変更されました。この変更は平成27年9月1日から適用されて、平成27年9月1日から平成28年2月未までの集計結果により、減算の適用開始は平成28年4月1日からとなります。その計算式は、「当該サービスに係る紹介率最高法人の居宅サービス計画数÷当該サービスに位置づけた計画数」となります。事業所番号単位では無く、法人単位ですべてご注意ください。今回の報酬改定で認知症加算、独居加算の300単位が基本報酬に包括された事もあり、この減算200単位が適用されると居宅介護支援事業所の収支はより一層、厳しくなりますので注意が必要です。また、従来は訪問介護、通所介護、福祉用具貸与に限定されていた適用サービスの制限が無くなり、すべてのサービスが対象となります。この場合の計算は使用されている給付管理ソフトで行うと思いますが、適用対象から外れる「正当な理由」の判断はケアマネの判断が必要です。

正当な理由とは、①、通常の事業の実施地域に各サービス毎で見た場合、5事業所未満で有る場合。②、特別地域居宅介護支援加算を受けている事業所である場合。③、判定期間の月当たりの平均居宅サービス計画件数が20件以下であるなど事業所が小規模である場合。④、判定期間の1月当たりの平均居宅サービス計画のうち、それぞれのサービスが位置づけられた計画件数が一月当たり平均10件以下など、サービスの利用が少数である場合。⑤サービスの質が高いために特定の事業者集中していると認められる場合。となります。①の「通常の事業の実施地域」の判断は各地域でローカルルールも存在しますので、事前に保険者への確認をさせていただきます。

デイサービスでの1日の流れ



曜日	メインプログラム	お勧めPoint	平均介護度	空き状況
月	書道、ゲーム、お灸	書道で集中力を高めています。	要介護2	2名
火	麻雀、クラフト	季節のクラフトなど月に2作品完成させています	要介護1	3名
水	おやつ作り	おやつの内容も皆さんで決めています!	要介護2	2名
木	シアターカラオケ	カラオケ好きの方にお勧めです!	要介護1	3名
金	座ってヨガ	呼吸法で体の中からリフレッシュできます	要介護2	2名
土	音楽療法	人気講師による元気になる音楽の時間です!	要介護2	1名

吉祥寺事業所

週に1度は書道をしないうち…!と皆様でやが交流タイムで取り組まれています。



桜餅を作りました!ピンと線のきれいな色に仕上がりが、より春らしさを感じることができました。

☎ 0422-28-5061 FAX 0422-28-5062

曜日	メインプログラム	お勧めPoint	平均介護度	空き状況
月	書道、クラフト	季節の言葉など書いて頂いています☆	要介護2	2名
火	書道教室	講師の先生による書道です!	要介護1	2名
水	はっぴ〜ミュージック、クラフト	カラフルな目でも楽しめる作品が出来ています!	要介護2	2名
木	クラフト、温泉の日	季節にちなんだ作品を作っています!	要介護2	2名
金	はっぴ〜ミュージック、クラフト	リクエスト曲で、盛り上がっています!	要介護1	1名
土	音楽療法	発声練習で、どんどん声が出るようになります☆	要介護2	1名

新小金井事業所



「ひな祭り」ということで、3色団子と桜餅を作りました。皆様で驚いたほどの出来上がりでした!!

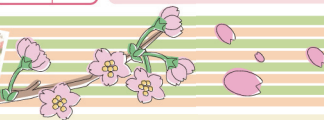


事業所内を夜で満開にします☆
春になり、気持ちも何だかワクワクします!



☎ 042-386-6881 FAX 042-386-6882

活動の様子



「介護報酬って何?~前編~」

フリーアナウンサー 町 亞聖

■介護報酬改定は他人事ではない■

家族を介護施設から救うために「介護の社会化」をうたい2000年に介護保険制度がスタートしましたが、これは裏返せば伸び続ける高齢者の医療費を抑制するために国が導入したものです。ですが介護費用は膨らみ続け2014年度は約10兆円、そして団塊の世代が75歳を迎える25年度には21兆円と倍増する見通しです。さらに40歳から支払っている介護保険料もこのままいけば倍になる可能性もあります。

そんな中、4月から介護サービスの価格を決める介護報酬が改定されます。見直しは3年に1度行われますが今回は9年ぶりのマイナス改定で下げ幅は過去最大ではないもののほぼ同水準の引き下げとなります。多くの人は介護報酬の引き下げは介護サービスの提供を事業者だけに影響を及ぼすもので自分達には関係ないと思っているかもしれませんがそうではありません。今回の改定で国は在宅重視を打ち出し24時間定期巡回・随時対応型サービスなどの在宅サービスやグループホームでの看取り加算などを引き上げます。「住み馴れた地域で最期まで暮らせる」これは全ての人が願うことでもあり理想の形かもしれませんが、この引き上げが意味しているのは「最期は医療費をかけずに病院ではなく地域で」という国による「政策誘導」でもあります。介護報酬の改定により価格がコロコロ変われば提供されるサービスの量や質も大きく左右されることになる。つまり一挙大なる影響を受けるのは介護サービスを利用する私達であり、介護報酬改定のニュースは決して他人事ではないのです。介護施設を建てたものの職員が集まらずフルオープン出来ないという話を各地で耳にします。יותרた箱物を買ってもし売ってくれない人がいなければ介護サービスを提供できません。

介護人材の不足は非常に深刻な問題です。「全体の介護報酬を下げるけれども職員の給料は上げる」と国は言っていますが果たしてそんなことが可能なのでしょうか。介護費用を抑制するため「財政割」だけの視点から介護報酬に手を加えても現場を繋ぎ止めるだけの人材確保の問題や介護の質そのものの向上など根本的な解決が果たされないのでは。

■政策誘導の失敗...■

過去にもこんなことがありました。医療サービスの価格を決める診療報酬の改定で症状が重く手術が必要な患者が入院する「急性期病床」の報酬が高く設定された全国の病院がこの急性期病床を増やす方向に方針を転換しました。その時の条件が配置する看護師の人員を増やすことと入院日数の短縮だったために、まだ医療が必要な患者が退院させられ介護施設に生れてしまったのです。そしてこの話は続きがあります。急性期病床が予想以上に増えすぎたために一気に国は2015年末までに9万床を減らせるといいます。病床の機能はそんなに簡単に変えられるのでしょうか。診療報酬の改定で「政策誘導」しようとした国の大きな失敗であることは明らかですが、現場の混乱の責任を誰に取るのでしょうか。このように日本の医療や介護の形を変えてしまうほどの大きな力を持っている介護報酬や診療報酬の改定のニュースにちょっと関心を持ってもらえればと思います。

フリーアナウンサー 町 亞聖

小学生の頃からフリーアナウンサーで1995年日本テレビにフリーアナウンサーとして入社。その後、国産の雑誌編集長に昇進。報道系フリーアナウンサー、東京の大手放送局に勤務し「文芸春秋」編集長に就任。2011年にフリーアナウンサーに復帰。結婚前にも専業主婦の生活を営んでいた経験から、10年間の、そして専業主婦を営んでいた経験をもとに「10年フリー」をテーマとした講演活動、読者と介護をテーマにした取材活動。

<講演活動> 11月10日 TOKYO MX 介護福祉情報番組「11月10日 18時 介護実メロのセッション」MC
11月10日 午後13時~15時30分「大田区と介護の未来」MC
11月10日 午後13時~15時30分「大田区と介護の未来」MC
11月10日 午後13時~15時30分「大田区と介護の未来」MC
11月10日 午後13時~15時30分「大田区と介護の未来」MC
11月10日 午後13時~15時30分「大田区と介護の未来」MC



見学、お問合せは各事業所までお問合せ下さい。

吉祥寺事業所 ☎0422-28-5061 小金井事業所 ☎042-386-6881